

第 2 7 3 回

稻 美 町 定 例 会

町長提案説明要旨

令和 6 年 2 月

稻 美 町

《はじめに》

それではここに、令和6年度予算の提案にあたりまして、新年度に臨む私の所信の一端を申し上げ、議員各位のご賛同と併せて、住民のみなさまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

日本経済は、コロナ禍の3年間を乗り越え、社会に人の流れが戻るとともに企業活動が活性化するなど、経済に前向きな動きも見られているところでございます。一方で、物価高騰等の影響により、個人消費や企業の設備投資については、引き続き力強さを欠いている状況にあります。さらに、国外においてはロシア・ウクライナ情勢や中東情勢など、不安定な状態が続いております。

このように、日本を取り巻く社会経済環境は依然として厳しい状況でございますが、稲美町においては、住民のみなさまと協働しながら、引き続き、より良い稲美町の未来を築くための取組みを進めてまいります。

さて、令和5年度を振り返ってみますと、まず4月に町内で、播磨地域では初めてとなるコウノトリのひなが生まれるという嬉しいニュースがありました。そして、5月には新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことにより社会経済活動の正常化が進み、町内でも多くのイベントが開催されるなど、にぎわいが戻ってまいりました。

そのような中、町の施策におきましては、「物価高騰対策」「子育て支援」「高齢者福祉の充実」「安全、安心のまちづくり」「農業、商工業の振興」「人づくり、まちづくり」「ゼロカーボンの推進」など住民生活に重点を置いたまちづくりに努めてまいりました。

物価高騰対策については、小中学校及び保育所等における給食の食材価格の高騰に対して補助するとともに、水道料金の基本料金4か月分の無料化、また、低所得者支援として、住民税非課税世帯や低所得の子育て世帯等への給付金の給付などに取り組んでまいりました。

子育て支援については、新生児誕生世帯に対し、国の支援と町独自の支援を合わせて15万円分の助成を実施するとともに、経済的負担を軽減するため、妊婦健康診査の助成金額を拡充してまいりました。また、子どもが安全で安心して過ごすことができる居場所づくりの理解を深める活動に対し、補助してまいりました。

高齢者福祉の充実については、認知症高齢者等の日常生活における偶発の事故等による損害賠償責任を補償するための個人賠償責任保険事業を実施してまいりました。また、生活行動範囲及び社会参加の促進を図るため、75歳以上の対象者の所得制限を撤廃し、タクシー・バス券を交付してまいりました。

安全、安心のまちづくりについては、地域の安全な暮らしを守るため、新たに町が主体となった防犯カメラの設置計画を策定するとともに、防犯灯を増設してまいりました。また、災害に強いまちを目指し、「稲美町地域防災計画」を見直してまいりました。

農業、商工業の振興については、環境負荷の低減を図り、持続可能な農業生産を確保するため、農薬に頼らない水稻の雑草防除技術の実証試験を実施してまいりました。また、農業基盤を整備し、持続可能な農業の振興を図るため、岡地区や草谷川地区におけるパイプラインの整備や更新に向けて、計画的に取り組んでまいりました。また、町内の消費を喚起し、地域の商工業の活性化を図るため、10%のプレミアムを付けた稲美町プレミアム付商品券を発行してまいりました。

人づくり、まちづくりについては、全国、世界へ羽ばたくスポーツ選手を目指す契機となるよう、トップアスリートを招待し、講演会、スポーツ教室を開催してまいりました。また、町内のにぎわいの創出を目的として、住民団体等が実施するイベント等に対し、補助してまいりました。

ゼロカーボンの推進については、太陽光発電システムの設置補助に加え、新たに蓄電池システムへの補助を行うとともに、省エネ家電等への買い替えに対し、補助してまいりました。また、役場庁舎及び公共施設の改修に合わせ、照明設備のLED化を進めてまいりました。

私は、町が抱える課題について多くのみなさまからさまざまなお声をお聞きするとともに、社会経済情勢の変化に伴う新しい課題やニーズについても一つひとつ丁寧に対応してまいりました。

令和5年度は、これらの取組みを通して町に活気が戻ってきていることや、住民のみなさまをはじめとする多様な主体との連携によって人と人の絆が深まり、まちに好循環が生まれていることを実感することができました。

令和6年度につきましても、この好循環を加速させるとともに、稲美町の未来を築く4本の柱を実現すべく、オンリーワンの人づくりやまちづくり、住みやすさナンバーワンのまちづくりのため、住民のみなさまのお声を何よりも大切にしながら、更なる挑戦をしてまいります。

まず、1つ目の柱は、「オンリーワンの人づくり、オンリーワンのまちづくり」でございませう。

まず、これまで取り組んでまいりました田園集落まちづくりについて、人口減少等の地域課題に対応するため、市街化調整区域を対象とした土地利用計画を策定し、田園集落まちづくりの区域指定を全町へ広げていく取組みを進めてまいります。

また、稲美町から全国、世界にはばたくスポーツ選手を目指す契機となるよう、トップアスリートから直接指導を受けることができるスポーツ教室を開催し、未来のトップアスリートを目指し、日々トレーニングに励んでいる選手たちを応援するとともに、より多くのみなさまにスポーツに親しんでいただけるまちづくり・人づくりを推進してまいります。さらに、東京2020オリンピックを契機に競技人口が増加しているアーバンスポーツを楽しむことができる環境づくりを推進するため、スケートボード施設の整備に向けた調査、実施設計に取り組んでまいります。

また、にぎわいの創出を目的として住民団体等が実施するイベントに対して補助し、魅力ある交流、にぎわいづくりを推進してまいります。

2つ目の柱は、「日本一優しさに包まれるまち」でございます。

子どもたちを取り巻く環境が複雑化している今日、子どもが安心して過ごすことができる居場所の重要性が高まっていることを受け、こども食堂などのこどもの居場所づくりに関する活動に対し、補助してまいります。

また、誰一人取り残さない学びを保障するため、不登校児童生徒が学校以外の場において行う社会的自立に向けた多様で適切な学びに要する費用に対し、補助してまいります。

また、高齢者優待利用券のタクシー券について、さらに生活行動範囲及び社会参加の促進を図るため、交付する総額を増やすとともに、ご利用いただきやすいように1枚あたりの金額及び利用枚数を見直してまいります。

また、母子保健と児童福祉の連携による、妊娠期から子育て期にわたる効果的で切れ目のない一体的な相談支援を実施するため、こども家庭センターを設置してまいります。

3つ目の柱は、「日本一働きがいのあるまち」でございます。

環境にやさしい農業の取組みとして、農薬に頼らない水稻技術の実証事業について、令和6年度は種もみ段階からの無化学肥料・無農薬に取り組み、学校給食にも提供してまいります。

また、町内の消費を喚起し、地域の商工業の活性化を図るため、10%のプレミアムを付けた稲美町プレミアム付商品券を引き続き発行してまいります。

また、ふるさと納税制度の取組みを進め、町の情報発信とあわせて地元事業者の活性化を図り、商工業の振興に取り組んでまいります。

4つ目の柱は、「住みやすさナンバーワンのまち」でございます。

安全・安心なまちづくりの取組みを進めるため、見守り機能付きの防犯カメラを、主に学校周辺、通学路等を中心に約100台設置するとともに、防犯灯をさらに増設してまいります。

また、2050年までに二酸化炭素の実質排出量ゼロを目指すゼロカーボンシティの実現に向けた取組みとして、電気自動車及びプラグインハイブリッド車の購入費用に対して補助するとともに、町公用車にも電気自動車を導入してまいります。また、公共施設及び学校施設の照明設備のLED化を引き続き進めてまいります。さらに、このような取組みをより計画的に推進していくため、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定してまいります。

また、デマンド型乗合タクシー「あいのりいなみ」の利用促進及び利便性の向上を図るため、運行便数の増便を図るとともに、キャッシュレス決済を導入してまいります。

続きまして、令和6年度の主要な施策について、第6次稲美町総合計画に掲げる5つのまちづくりの基本目標に沿ってご説明申し上げます。

《令和6年度主要施策》

第一は、「緑豊かな自然と調和した安心して暮らせるまち」についてであります。

まず、「公用電気自動車導入事業」については、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組みとして、町公用車に電気自動車を導入してまいります。

次に、「デマンド型乗合タクシー運行事業」については、「あいのりいなみ」の利用促進及び利便性の向上を図るため、運行便数の増便を図るとともに、キャッシュレス決済を導入してまいります。

次に、「防犯カメラ設置等事業」については、地域の安全な暮らしを守るため、主に学校周辺、通学路等を中心に防犯カメラを設置してまいります。

次に、「自動録音電話機等普及促進事業」については、特殊詐欺被害を防止するため、自動録音機能付電話機等の機器購入費に対し、補助してまいります。

次に、「防犯灯・街灯維持管理事業」については、安全・安心な明るいまちづくりのため、防犯灯をさらに増設してまいります。

次に、「飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助事業」については、飼い主のいない猫を増やさないため、不妊去勢手術費用に対し、補助してまいります。

次に、「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定事業」については、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組みを計画的に推進していくため、総合的な計画を策定してまいります。

次に、「電気自動車等普及促進事業」については、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組みとして、電気自動車及びプラグインハイブリッド車の購入費用に対し、補助してまいります。

次に、「空きびん回収用ドラム缶更新事業」については、ごみの分別収集を効果的に推進していくため、空きびん回収用ドラム缶を、軽量のプラスチック製に更新してまいります。

次に、「加古大池利活用施設管理棟改修事業」については、施設の老朽化が進んでいるため、森林環境基金を活用し、改修工事に取り組んでまいります。

次に、「町道維持補修事業」については、道路の安全性の向上を図るため、計画的に町道の舗装打換等の補修を実施してまいります。

次に、「町道草谷学校線歩道整備事業」については、児童をはじめとする歩行者の安全を確保するため、歩道整備を計画的に実施してまいります。

次に、「親元近居住宅取得等支援補助事業」については、定住人口の増加を図るため、町内で住宅の取得等を行い親元に定住する子世帯に対して、18万円分の共通商品券を交付してまいります。

次に、「沿道活性化にぎわいづくり補助事業」については、加古、母里の旧村役場跡周辺地区の地域コミュニティの活性化のため、対象地区の住宅新築等に18万円分の共通商品券を交付してまいります。

次に、「土地利用計画策定事業（市街化調整区域）」については、人口減少等の地域課題に対応するため、市街化調整区域を対象とした土地利用計画を策定し、田園集落まちづくりの区域指定を全町へ広げていく取組みを進めてまいります。

次に、「田園集落まちづくり住宅新築促進事業」については、人口流出の抑制及び町外からの転入促進を加速させるため、区域指定後5年以内に住宅を新築した場合に、18万円分の共通商品券を交付してまいります。

次に、「稲美北東部地区整備計画等策定事業」については、工業用地の確保と雇用機会の創出を図るため、整備計画の策定を目指してまいります。

次に、「菊徳地区土地区画整理事業」については、快適で安全な市街地の形成を図るため、土地区画整理組合の事業が円滑に進むよう支援してまいります。

次に、「国安小池公園整備事業」については、住民のみなさまの憩いの場を構築するため、多目的広場等を整備してまいります。

次に、「公園施設長寿命化計画変更事業」については、効果的な公園施設の改修を進めていくため、健康づくり施設の大規模改修等を含めた計画の見直しを実施してまいります。

次に、「稲美中央公園全体構想策定事業」については、稲美中央公園の魅力を高めるため、利用者のニーズを調査し、全体構想を策定してまいります。

次に、「公園施設長寿命化対策事業」については、公園施設の長寿命化を図るため、天満大池公園のトイレの洋式化等を実施してまいります。

次に、「西部配水場更新事業」については、安心・安全なおいしい水の安定供給を図るため、引き続き施設の効率化を含めた更新工事に取り組んでまいります。

次に、「下水道広域化推進総合事業」については、農業集落排水区域を公共下水道区域へ編入し、生活排水の安定的、効率的な処理を図るため、計画区域の見直しに取り組んでまいります。

第二は、「だれもが健やかに地域で暮らせるまち」についてであります。

まず、「重度障害者医療費助成・高齢重度障害者医療費助成事業」については、重度障害者の健康の保持及び生活の安定に寄与するため、助成対象者を拡充してまいります。

次に、「地域福祉計画策定事業」については、地域の福祉向上を図るため、2か年で計画を策定してまいります。

次に、「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業」については、物価高騰等による家計負担を軽減するため、住民税非課税世帯等に給付金を給付してまいります。

次に、「高齢者優待利用券交付事業」については、さらに高齢者の生活行動範囲及び社会参加の促進を図るため、タクシー券の総額を増やすとともに、ご利用いただきやすいように1枚あたりの金額及び利用枚数を見直してまいります。

次に、「敬老お祝い事業」については、今日の社会を支えてこられたみなさまの長寿をお祝いするため、75歳以上のみなさまへ共通商品券を交付してまいります。

次に、「総合福祉会館空調設備改修（実施設計）事業」については、空調設備の老

朽化が進んでいるため、空調設備の改修を行うための実施設計に取り組んでまいります。

次に、「こども家庭センター設置運営事業」については、母子保健と児童福祉の連携による、妊娠期から子育て期における効果的で切れ目のない一体的な相談支援を実施するため、こども家庭センターを設置してまいります。

次に、「こども計画策定事業」については、子育て支援事業を充実させ、社会全体で子育て家庭を支援していくため、子どもの貧困対策計画、子ども・若者計画等を一本化した計画を策定してまいります。

次に、「出産祝い金支給事業」については、安心して子どもを生み、健やかに育てることができる環境支援を強化するため、国が支給する妊娠出産子育て支援事業の10万円に加え、町単独事業として新生児誕生世帯に5万円分の共通商品券を引き続き交付してまいります。

次に、「こどもの居場所づくり支援事業」については、すべての子どもが安全で安心して過ごせる居場所をつくるため、住民団体等が行うこどもの居場所づくりに関する活動に対し、補助してまいります。

次に、「保育所等子育て支援カウンセラー事業」については、保育所等における心身に障がいをもつ児童の受け入れを支援するため、保育所等への子育て支援カウンセラーの配置に要する費用に対し、補助してまいります。

次に、「保育所等給食費支援事業」については、給食費の保護者負担額の上昇を抑制するため、物価高騰等の影響を受けている保育所等に対し、引き続き補助してまいります。

次に、「児童手当支給事業」については、国の制度改正にあわせて子育て世帯への経済的支援を強化するため、所得制限を撤廃し、支給対象年齢を18歳まで引き上げるとともに、第3子以降の支給額を拡充してまいります。

次に、「子育て家庭ショートステイ事業」については、子ども及びその家庭の福祉の向上のため、ショートステイの受け入れ先を拡充するとともに、負担の軽減を図ってまいります。

次に、「保育所緊急整備事業」については、待機児童解消に向けた園児の受け入れ体制確保のため、小規模保育事業所の整備に要する費用に対し、補助してまいります。

次に、「いなみっこ広場一時預かり保育利用促進事業」については、一時預かり保育の利用促進を図るため、一時預かり保育のお試し券を配付してまいります。

次に、「一般不妊治療費助成事業」については、不妊症の早期発見及び早期治療を促進するとともに、経済的な負担の軽減を図るため、一般不妊治療に係る助成期間や助成額を拡充してまいります。

次に、「妊娠出産子育て支援事業」については、安心して妊娠・出産・子育てができる社会の実現のため、妊娠後に5万円、出産後に5万円を交付してまいります。

次に、「带状疱疹任意予防接種費助成事業」については、带状疱疹後神経痛等の後遺症を防ぐため、50歳以上のみなさまを対象に带状疱疹ワクチンの接種費用に対し、補助してまいります。

第三は、「生涯にわたる学びを充実し夢と志を育むまち」についてであります。

まず、「教育振興基本計画策定事業」については、稲美町における教育振興施策に関する基本的な計画を定めるため、第4次稲美町教育振興基本計画を策定してまいります。

次に、「ICT利活用学校支援事業」については、児童生徒の論理的思考・問題解決力・創造力の向上を図るため、新たにプログラミング用教材を導入してまいります。

次に、「ふれあい教室拡充事業」については、不登校又はその傾向にある児童生徒及び保護者を支援するため、ふれあい教室に新たにスクールカウンセラーを配置するとともに、いきがい創造センターに教室を増設してまいります。

次に、「不登校児童生徒支援事業」については、不登校児童生徒が学校以外の場において行う社会的自立に向けた多様で適切な学びに要する費用に対し、補助してまいります。

次に、「小学校体育館照明設備等更新事業」については、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組みとして、小学校の体育館照明を計画的にLED照明に更新してまいります。

次に、「小学校エレベーター設置事業」については、学校施設のバリアフリー化を推進するため、加古小学校にエレベーターを設置してまいります。

次に、「中学校エレベーター設置（実施設計）事業」については、学校施設のバリアフリー化を推進するため、稲美中学校にエレベーターを設置するための実施設計に取り組んでまいります。

次に、「中学校体育館照明設備等更新事業」については、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組みとして、稲美中学校の体育館照明をLED照明に更新してまいります。

次に、「中学校部活動地域移行事業」については、中学校部活動の地域連携・地域移行を推進していくため、協議会を設置するとともに、地域指導者による活動等に取り組んでまいります。

次に、「幼稚園教育計画策定事業」については、魅力ある幼稚園教育の充実を図るため、検討委員会を設置し、今後の町立幼稚園のあり方を引き続き検討してまいります。

次に、「文化の森空調設備改修事業」については、施設の老朽化が進んでいるため、文化会館、ふれあい交流館、図書館の空調設備を更新してまいります。

次に、「スポーツ施設等予約システム運用事業」については、利用者の利便性の向上を図るため、スポーツ施設及び文化施設においてオンライン予約システムの運用を開始してまいります。

次に、「文化の森第2駐車場整備事業」については、イベント開催時等の駐車場を確保するため、第2駐車場を一体的に整備してまいります。

次に、「トップアスリート招待事業」については、稲美町から全国、世界にはばたくスポーツ選手を目指す契機とするため、トップアスリートから直接指導を受ける

ことができるスポーツ教室等を開催してまいります。

次に、「アーバンスポーツ施設調査設計事業」については、アーバンスポーツを楽しむことができる環境づくりを推進するため、スケートボード施設の整備に向けた調査、実施設計に取り組んでまいります。

次に、「いなみ野体育センター空調設備基礎調査事業」については、空調設備の課題を検討するため、基礎調査を実施してまいります。

次に、「学校給食食材物価上昇分支援事業」については、物価高騰等の影響を受けている給食費の保護者等の負担を増やすことなく食材の質や給食単価を維持していくため、引き続き給食食材の物価上昇分に対し、補助してまいります。

次に、「学校給食公会計化事業」については、学校給食の安定的な実施と充実を図るため、学校給食会計の公会計化に向けて準備してまいります。

第四は、「地域の特性をいかした活力と魅力あるまち」についてであります。

まず、「農業に頼らない稲作技術実証事業」については、環境負荷の低減を図り、持続的な農業生産を確保するため、化学肥料や農薬を使用しない水稻の実証試験に取り組んでまいります。

次に、「地域計画策定推進事業（人・農地プラン）」については、目指すべき将来の農地利用の姿を明確にするため、これまでの人・農地プランを土台に、地域農業の将来図である地域計画を策定してまいります。

次に、「基幹水利施設整備事業」については、農地への安定的な用水を供給し、継続的な営農を推進するため、天満大池地区の揚水機場及び草谷川地区のパイプラインの更新に取り組んでまいります。

次に、「水利施設等保全高度化事業」については、農業基盤を整備し、持続可能な農業の振興を図るため、岡地区の再整備計画を策定してまいります。

次に、「にぎわい創出補助事業」については、一年を通して町内ににぎわいを創出するため、住民団体等が開催するイベントに対し、補助してまいります。

次に、「稲美町プレミアム付商品券事業」については、町内の消費を喚起し、地域の商工業の活性化を図るため、10%のプレミアムを付けた稲美町プレミアム付商品券を引き続き発行してまいります。

次に、「稲美町地域振興商品券事業」については、物価高騰の影響を受けている住民のみなさまや町内事業者のみなさまを支援するため、1人につき3,000円の地域振興商品券を交付してまいります。

第五は、「ともに進める持続可能なまち」についてであります。

まず、「ふるさと大使創設事業」については、町の知名度向上やイメージアップを図るため、ふるさと大使制度を創設し町の魅力等について広くPRを図ってまいります。

次に、「ふるさと納税推進事業」については、町の情報発信や地域産業の振興、ふるさと意識の醸成に加え、自主財源を確保するため、返礼品となる特産品の拡充やPRの強化に引き続き取り組んでまいります。

次に、「窓口手数料等キャッシュレス決済導入事業」については、税務課、住民課の窓口における証明書発行手数料や、いなみっこ広場、いなみ野体育センター、いなみ文化の森における施設使用料等にキャッシュレス決済を導入してまいります。

次に、「証明書等コンビニ交付サービス事業」については、住民のみなさまの利便性の向上を図るため、住民票の写し等の各種証明書を全国のコンビニエンスストア等で取得できるサービスを引き続き実施してまいります。

今申し述べました、これらの令和6年度の主要施策につきましては、住民のみなさまのお声、地域の課題をしっかりと反映させたものとなっております。

《令和6年度議案》

以上の方針のもと編成しました令和6年度の歳入歳出予算額は

一般会計	1 1 7 億 7 千 8 8 2 万 9 千 円
特別会計	6 6 億 1 千 7 1 4 万 6 千 円
水道事業会計	1 7 億 3 千 2 4 4 万 6 千 円
下水道事業会計	2 4 億 3 千 5 8 3 万 2 千 円
全会計の総額は	2 2 5 億 6 千 4 2 5 万 3 千 円 であり ます。

次に、令和6年度議案については、「稲美町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について」など15件であります。

議員各位におかれましては、よろしくご審議のうえ、適切なご議決をいただきますよう、お願い申し上げます。